

野田ロータリークラブ週報

第2720回例会 (11月25日)

第2713号 2013.12.2 発行

会 長：伊 藤 義 雄

会長I/ク：染 谷 栄

副 会 長：中 野 祐三郎

幹 事：栗 林 徹

副 幹 事：岡 安 誠 人

■発行責任者：小森谷 渉

■創 立：昭和31年5月 ■例会日：毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(樺のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



2013-2014年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 挨 拶



伊藤 義雄 会長

11月23日は「勤労感謝の日」でした。これは「勤労を尊び生産を祝い、国民がたがいに感謝する日」と1948年(昭和23年)に法律で定められました。戦前は新嘗祭(にいなめさい)で「農作物の恵みを感じる日」だったそうです。労働に感謝し、又私がこの年齢になっても労働が今でもできることに感謝したいと思っています。

さて今回第35代アメリカ大統領の娘キャロライン・ケネディが日本大使として赴任さ

れましたが、1963年11月22日にダラスで遊説中に銃撃されて死亡したというニュースはちょうど私は高校二年の時でした。ショッキングな出来事だったと記憶しています。友達が黒板に大きくケネディの言葉を書き、最後にジョン・フィッツジェラルド・ケネディと書き、その時ケネディについていろいろ話した憶えがあります。その時は我々にとってアメリカは最大の国でありケネディは英雄だったのかもしれませんが。キャロライン大使の日本における活躍を期待するものです。言葉はネット検索しましたが大統領就任の時の演説「国家に対して何を望むかよりも、自分が国家に何を奉仕できるのかを考えるべきである」だったような気がします。以上。

第2720回例会

点 鐘 伊藤 義雄 会長
 司 会 浅野 泰泉 会員
 ソ ン グ 手に手つないで

新ポールハリスフェロー



中野祐三郎 会員

ニコニコボックス

- 浅野 泰泉 会員 かもす
平成の大遷宮、出雲大社と神魂神社に参拝をして参りました。
- 尾形 知哉 会員
先日の俳句同好会にて高点句を頂きました。
- 茂木佐平治 会員
11/17～20日マレーシアに出張してきました。天然ガスの受入設備を視察してきました。
- 田中 鐘一 会員
誕生祝いありがとうございます。
- 遅刻 1名

御誕生祝い



田中 鐘一 会員(11月13日)

幹事報告

栗林 徹 幹事



12月・1月の例会変更・休会のお知らせ

- ・柏ロータリークラブ
平成25年12月18日(水)…忘年例会(夜間例会)
点鐘 18:00
三井ガーデンホテル柏
平成26年 1月 1日(水)…祝日休会
平成26年 1月 8日(水)…任意休会
平成26年 1月15日(水)…新年家族例会(夜間例会)
点鐘 18:30
三井ガーデンホテル柏
- ・柏西ロータリークラブ
平成25年12月27日(金)…任意休会
平成26年 1月10日(金)…夜間家族新年例会
- ・柏東ロータリークラブ
平成25年11月28日(木)…夜間例会に変更
点鐘 18:00 会場 宝来館
平成25年12月26日(木)…12月23日(月・祝日)の「家族親睦クリスマス例会」に変更の為休会
平成26年 1月 2日(木)…定款により休会
平成26年 1月 9日(木)…新年夜間例会に変更
点鐘 18:00 会場 百楽門

出席 今回分(11月25日分)
会員52名中39名出席(75.00%)

(11月10日分)
前々回訂正(100%)

・新入会員承認

岡部 成行氏 細谷 智之氏
宇山 嘉一氏

委員会報告

親睦委員会 鶴岡 潔 会員

12月16日 クリスマスパティー多数のご参加をお願いします。

卓 話

「関根金次郎」

鶴岡 潔 会員



宝珠花は、江戸時代から明治の初期まで船運により船着き場として繁栄し、勝負事が盛んで賭場が開かれていました。なかでも人気があったのが将棋でした。金次郎も5, 6歳ごろから将棋を覚え8歳のころには本格的に将棋にのめりこみ始めました。金次郎は将棋三昧の日々を過ごし、いつしか宝珠花小僧（将棋の強い少年）と呼ばれる下総の名物少年となりました。金次郎が11歳のころには、まわりには互角に指せる相手がいなかったそうです。そこで自分の力を試す為12歳の時に伊藤宗印先生との運命の出会いがあり、東京での将棋会所暮らしは12歳～16歳の5年間続きました。

その後、宗印先生は金次郎が本筋の将棋を指すことを認め、16歳の春に2段の免状を与えました。いったん故郷に戻りますが、退屈で再び上京したおり宗印先生から将棋修行の旅を勧められました。関根名人は、この将棋修行時代をふり返り次の様に語ったそうです。「心の修行となると、将棋遊暦の効果はたいしたものだ。いろいろ涙の出るような苦勞をする代わりに度胸が出てくる、ちょっとやそっとのことでは驚かなくなる。まあ、肝っ玉が座ってくるので、これがどれだけ棋士の身の為になるかわからない。世間のいろいろな顔にぶつかってくる事は修行にはいいものだ。」この点昔の将棋遊暦は将棋と心の修行が出来てなかなか結構なものであった。又、将棋遊暦のコツについても「私はいばって他人に教える事は何もないが、無理や横車をがまんして目をつぶった。なかなづく大局の態度に気を付けた。それは大局になると誰しも負けたくないの自然ときばってくる。いろいろ考えた末無口で通す事を心がけ、唾（おし）



の金次郎というありがたくない名前も頂いたが、そのおかげで修行どこへ行っても喧嘩せず皆から可愛がられて通した。口をきかなくても将棋はさせる。私の対局する姿勢が美しいと人様から褒めてもらえるのは、将棋遊暦の賜物であると思う。態度が悪くては決して良い将棋は指せない」と言ったそうです。

日本の将棋は単に勝ち負けを決め、優劣を競い合う頭脳スポーツやゲームと言いきれない側面があります。駒の並べ方ひとつとっても作法や流儀があり、所作としての美しさが求められております。対局の際には、着物の襟を正して相手と対面する。こうした独自の様式美が日本の伝統文化として今日に伝えられている由縁でもあります。又、プロ棋士は王将が詰まされるまでに指さずに投了する。事実上勝負が決している場合には潔く負けを認めるのである。どんな対局でも勝負の終盤、この一局を終わらせるにふさわしい場面があります。そこには勝者と敗者がお互いに相手の気持ちを思いやる、阿吽の呼吸の様なものがあります。日本人ならではの散り際の美学ではないでしょうか。

俳句同好会の御案内

一、日時 十二月九日 例会後

一、場所 例会場

一、兼題 息白し

焚火

当季雑詠

三句を小短冊に書いて出句

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
12月 2日(月)	卓話 山本 章裕 会員	12月16日(月)	クリスマス例会 午後6時 ホテルグランボア
12月 9日(月)	年次総会	12月23日(月)	休日(天皇誕生日)